

会議録要旨

(令和5年度第2回 一宮市入札監視委員会定例会議)

[入札・契約手続の運用状況等の報告]

令和5年度上半期における建設部・まちづくり部・建築部、上下水道部及び環境部の発注工事について、事務局から入札方式別発注工事総括表等により報告があった。

[検討事案抽出の報告・確認]

抽出担当委員から、検討事案抽出に関する報告があった。

[抽出事案に関する説明及び検討]

○準用河川川崎川河川改良工事

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
・工程の制約が多く、内容も難しい工事ということだが、このような特殊要件は予定価格に加味されているのか。 ・総合評価落札方式の評価項目は、年度ごとにも変わることもあるのか。	・加味していない。 ・評価項目は、年度ごとに新たに追加したり、変更したりしている。

○木曾川町黒田四ノ通り地内ほか配水管改良工事（週休2日）

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
・3者による指名競争入札になったのはなぜか。	・本工事はJR東海の鉄道敷地の下をくぐるので、JR東海が指定する鉄道精通業者のうち当市の入札参加資格を有する者が3者しかいなかったため。

○奥町七丁地内ほか下水道管修理工事

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
・現場状況をよく把握しているという随契理由だが、どういう意味で把握しているのか。	・仮設工事を依頼した業者なので工事内容をよく理解し、会社の所在地も現場から非常に近い。

・最初の仮設工事の段階で、最後まで工事をやりきることではできなかったのか。	・設計上わからないことが多く、緊急対応のため、確実性が高い水路を利用するやり方を選択し、補修工事が必要となった。
---------------------------------------	--

[検討結果のまとめ]

○検討結果

次の点について委員会より要望があった。

- ・決められた手続きの積算以外に特殊要件があれば、それも加味し、できるだけ実情に見合った予定価格とする取組を心がけられたい。

以上